

令和8年度聴覚ボランティア研修会実施要領

1. 目的

聴覚ボランティアサークル等を対象とした研修会を開催することにより、ボランティア活動をより円滑に推進するために、必要な情報を提供することを目的とする。

2. 実施主体

愛媛県社会福祉事業団 愛媛県視聴覚福祉センター

電話：(089)923-9093 FAX：(089)923-9224

3. 対象者

愛媛県内の手話サークル、要約筆記サークル及び関係職員

4. 実施日時

令和8年7月5日（日）13：30～15：30

※裏面参照

5. 実施場所

愛媛県視聴覚福祉センター 4F 多目的ホール

（松山市本町六丁目 11 番 5 号）

6. 参加人員

30名程度

7. 参加費 無料

8. 参加申込

参加希望者は、別紙参加申込書を視聴覚福祉センターへ提出してください。

申込締切は、6月26日（金）までとします。

9. その他

※北隣の愛媛県総合保健福祉センターの駐車場を臨時駐車場として30台借用しておりますので、ご利用ください。

・当事業の様子を撮影し、センターHP等で使用させていただきます。、差し支えのある方はお申し出ください。また、個人での無断撮影・録画はお断りいたします。

<日 程>

日時：令和8年7月5日（日）13：30～15：30

場所：4階 多目的ホール

時 間	内 容
13：00	受 付
13：30	開会あいさつ
15：30	【演題】 「自分らしく生きるための伝える技術 ～当事者が語るセルフアドボカシー～」
	【講師】愛媛大学教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育 講師 石田 祐貴 氏
	閉会あいさつ



【講師プロフィール】 ^{いしだ ゆうき} 石田 祐貴 氏

1992年に大阪府にて生まれる。2026年筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程を修了。現在、愛媛大学教育学部で学校教育教員養成課程 特別支援教育の講師として、教員養成・研究に携わっている。

生まれつきの顔面の骨の形成不全が特徴的な症状としてみられるトリーチャーコリンズ症候群の当事者。これまでの自身の経験を通じて、見た目問題や聴覚障害に対する社会的な認知度・理解の向上を目指した啓発活動にも尽力されている。

【経歴】

2018年3月 筑波大学（障害科学）修士課程修了

2022年4月 - 2023年3月 筑波技術大学 産業技術学部 特任助教

2023年5月 - 2024年3月 筑波大学 人間系 研究員

2024年4月 - 現在 愛媛大学 教育学部 講師

2026年2月 筑波大学（障害科学）博士課程修了

【書籍等出版物】

1. 聴覚障害児の心理・生理・病理：一人ひとりを理解するための基礎知識

田原 敬，茂木 成友，井口 亜希子（担当：分担執筆，範囲：コラム5：当事者の声を社会へ！当事者・当事者団体としての立場から）北大路書房 2026年2月12日（ISBN：4762833118）

2. 見た目が気になる：「からだ」の悩みを解きほぐす26のヒント

河出書房新社（担当：分担執筆，範囲：III. 「見た目問題」と向き合う人たち「捉え方一つで景色は変わる」）河出書房新社 2021年8月（ISBN：9784309617336）

※愛媛大学・筑波技術大学・日本顔学会のHPより抜粋